

令和 8 年 度

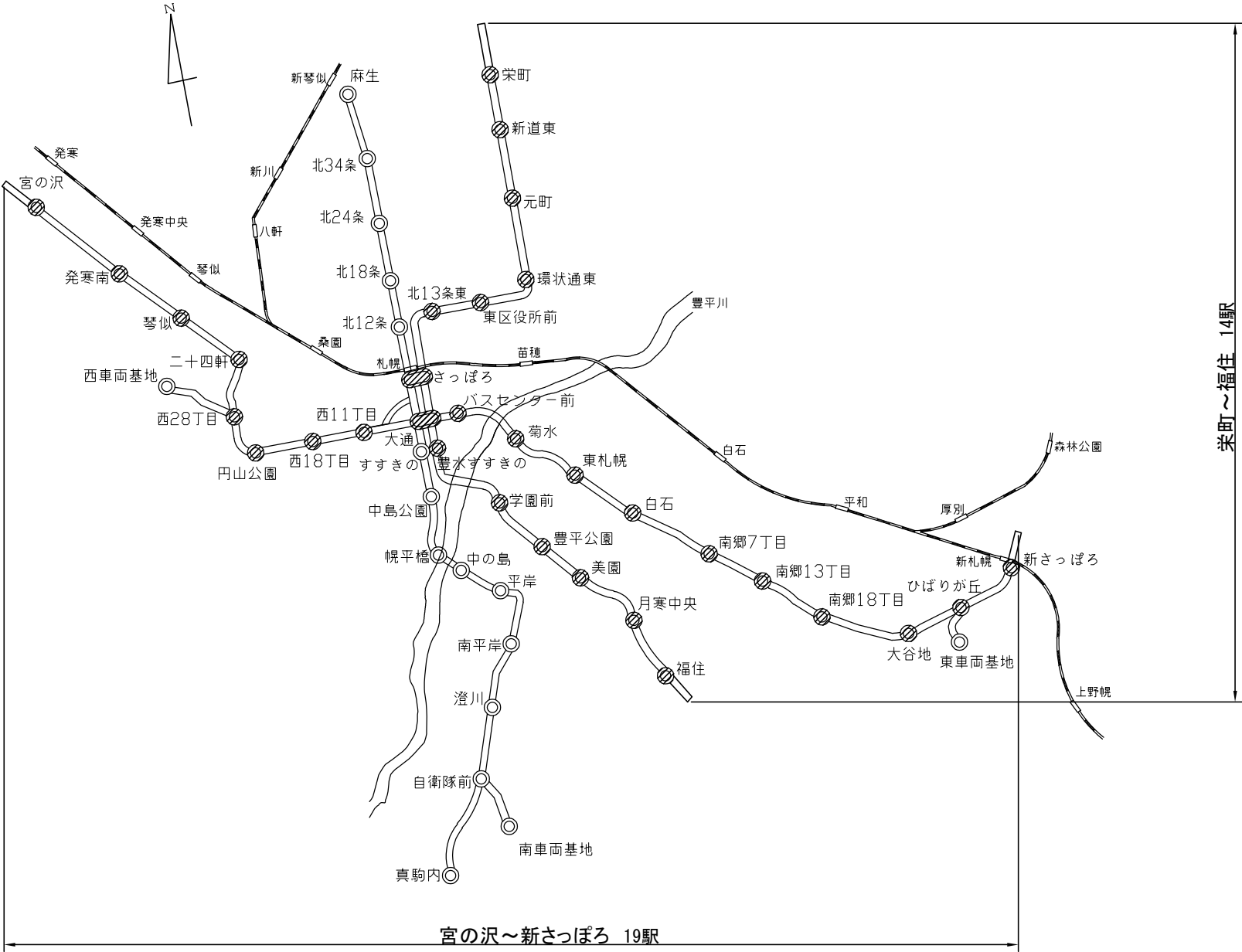
業務設計書（公示用）

業務名： 駅部地下土木構造物調査・点検業務（東西線・東豊線）

令和 8 年 6 月 単価適用

交通局 高速電車部 施設課 土木係

位置図



(26 (交) 第4408号)	業務名	駅部地下土木構造物調査・点検業務（東西線・東豊線）
-------------------	-----	---------------------------

1. 積算金額

区 分		設計金額（円）
業 務 委 託 費		
内 訳	業 務 価 格	
	消費税相当額	

業務説明書

1. 概要

- (1) 地下鉄土木構造物駅部調査点検業務
東西線 19駅
東豊線 14駅
- (2) 構造物管理支援システムデータ登録 一式

2. 場所

地下鉄東西線 宮の沢駅～新さっぽろ駅 地下鉄東豊線 栄町駅～福住駅

3. 期間

契約書に示す着手の日から令和 9年 3月10日までとする。

4. 図面

別添のとおり。

5. 仕様書

札幌市土木設計業務共通仕様書、鉄道構造物等維持管理標準・同解説（構造物編）、コンクリート標準示方書（維持管理編）及び別途特記仕様書による。

6. 特記仕様書

別添のとおり。

特 記 仕 様 書

1 業務概要

本業務は、鉄道構造物等維持管理標準・同解説（構造物編）における通常全般検査に基づき、駅部検査を行うものである。

2 一般事項

- (1) 主任技術者は、技術士（建設部門鋼構造及びコンクリート）、コンクリート診断士のいずれかの資格を有する者であること。
- (2) 業務上で不明な点は、業務担当職員と協議を行うこと。また、受託者は、業務上知り得た事項を他人に漏らしてはならない。
- (3) 受託者は、業務の契約締結後 15 日以内に業務計画書を提出すること。また、業務着手時には以下の書類を提出すること。

[提出書類]

業務着手届、主任技術者経歴書、業務工程表：A 4 版 2 部

- (4) 通常全般検査は、必要かつ十分な照度を有する器具を用いて検査を行うこと。
（駅部環境は場所により違うので、業務担当職員に確認すること）
- (5) 成果品を作成する際には、できる限り両面印刷を活用し、環境負荷の低減に努めること。

3 業務期間及び作業時間について

業務期間には、日曜日・祝日、全土曜日の休日を含んでいる。また、作業認定者の資格受講日と施工箇所の線路閉鎖の調整日数も見込んでいる。軌道内作業は、地下鉄の営業が終了して、停電（AM 0:40 頃）が確認されてから開始し、AM 5:00 までに資機材搬出、後片付け、手続きを含む全ての作業を終えること。

停電確認前には当局が定めている作業開始の手続きと、資機材を搬出入する場合の作業時間を見込み、下記のと通りの時間を厳守すること。

[作業時間 AM 0:00 ～ AM 5:00]

4 使用電源について

受注者は、本作業において駅部の既設電源を使用することができる。ただし、使用にあたっては、感電および漏電火災を防止するため、電源の取出し口直近に定期検査済みの漏電遮断器（ELB）を設置しなければならない。

使用にあたっての接続最大容量は、以下の仕様を厳守すること。

接続最大容量 100V 15A

5 作業認定者制度について

本制度は、当局発注の軌道内の定期検査及び改修工事において、作業を安全かつ確実に履行することを目的とした制度であり、作業認定者は構内入出場、線路入出場、夜間作業の入出場手続き、連絡調整及び作業管理を行うことができる。

受託業者と請負業者の作業責任者が作業認定者に指定されるためには、当局が実施する講習を受講する必要がある。本業務においても、本線入場を伴うことから作業認定者が必要となる。

6 安全管理について

- (1) 業務の安全管理を担当する統括安全責任者を定め、指揮命令及び連絡系統を明確にすること。
- (2) 作業終了後に清掃・資材等の置き忘れがないことの確認を必ず実施し、始発の車両運行に支障をきたさないこと。
- (3) 資機材を駅施設内に仮置きする場合は、安全に配慮した仮置き計画書を提出して事前に業務担当職員の承認を得ること。
- (4) 作業時には資機材の総数量及び作業現場への持ち出し数量、仮置き場の収納数量が確認できる機材検査簿を作成し、管理すること。
- (5) 点検作業にあたり、走行路面、ループ線、ホーム下機械設備等の地下鉄運行に関わる施設および設備に対して、運行に支障を及ぼす損傷等を与えないよう、細心の注意を払い作業を行わなければならない。
万が一、施設または設備に損傷を与えた場合は直ちに所定の緊急連絡等の対応をとること。
- (6) 作業完了後、点検孔の上蓋を完全に閉塞（または閉鎖）し、路面との段差が生じないよう平坦に仕上げるなど、歩行者の通行および安全に支障を来さないよう確実に管理する事。

7 注意事項について

- (1) 受託者は「腕章使用願い」にて腕章の貸与を申請して、貸与された腕章を必ず着用して作業すること。
- (2) 検査時にA1、AAランクに相当するコンクリートの浮きなどの不良箇所を発見した場合は、速やかに業務担当職員に報告すること。また、危険回避措置で緊急に叩き落しを行った場合のコンクリート片は回収し、地下鉄の運行に影響を与えないこと。
なお、回収した場合を想定し、業務着手時に保管場所の指示を受けておくこと。

8 納入成果品について

納入時の成果品は以下のとおりである。成果品提出前に、その内容について業務担当職員と打合せを行うこと。なお、成果品を作成する際には、できる限り両面印刷を活用し、環境負荷の低減に努めること。

調査図面・写真については、特異な変状箇所について提出すること。

[納入成果品]

- ・業務報告書 : A 4 版 1 部
- ・調査図面・写真 : A 4 版 1 部
- ・提出部数 : 業務報告書、調査図面・写真、CD 各 1 部

9 設計協議

各打合せ時には、主任技術者を立会させること。打合せ回数は、中間打合せ 2 回を含む計 4 回としている。本歩掛は令和 7 年度版「設計業務等標準積算基準」第 2 章土木設計業務等標準歩掛の 1-1 打合せ等にて積算している。

10 通常全般検査

- (1) 鉄道構造物等維持管理標準・同解説（構造物編）の全般検査に準じること。
- (2) 検査は、目視により変状の判定を行うこと。劣化等の進行により、打音検査が必要と判断される箇所については、業務担当職員に取りまとめて報告すること。
なお、目視検査と同等以上の精度を有する検査手法を採用することも可能とするが、事前に業務担当職員と協議すること。
- (3) ひび割れの検査対象幅は、おおよそで 1 mm 以上を対象とすること。
- (4) 検査時の人員構成は別紙に示すとおり想定しているが、実作業における人員構成を縛るものではない。また現場状況により検査等に時間を要したり、設備関係で確認できない場所等があった場合は監督員に相談の上、変更対応も可能とする。

11 業務報告書の考察の記載について

考察の記載にあたっては、コンクリート標準示方書（維持管理編）の第一部、「維持管理」の「構造物の要求性能」を考慮するとともに、東西線、東豊線駅部構造物の総合的な健全度評価を考察としてまとめること。

コンクリート標準示方書の維持管理編では、予防維持管理（区分 A）と事後維持管理（区分 B）とあるが、東西線、東豊線駅部構造物の今後の維持管理の手法について、理想論ではなく現実的な意見を求めるものである。

12 データ整理・登録について

- (1) 調査に関する設計図等の資料は委託者より貸与するが、その際は借用書を提出すること。
- (2) 通常全般検査の変状は、鉄道総合研究所の構造物管理支援システムにデータ登録をすること。概要については、鉄道総合研究所ホームページを確認すること。
アドレス : https://jrsta.co.jp/kaiin/201007_1.pdf
- (3) 構造物管理支援システムに登録するデータは、業務担当職員の指示のもと、既存のデータを参考にすること。

13 積算上の留意事項

- (1) 積算に用いる一部作業の人員配置は過去の実績をもとに想定し計上している。
- (2) 夜間作業に伴う労務単価の補正は、「時間的制約を著しく受ける場合（４時間以上/日～７時間以下/日）」を適用しない下記の式により求めている。
[夜間労務単価＝ $P \times 1.50$ P ：基準日額（昼間）]
- (3) 「データ整理・登録」については、「道路トンネル定期検査業務積算資料（暫定版）」より歩掛を準用している。
「データ整理・登録」 ⇒ 「定期検査記録様式の作成（ケース１）× 0. 7」
※標準歩掛の-30%としている。

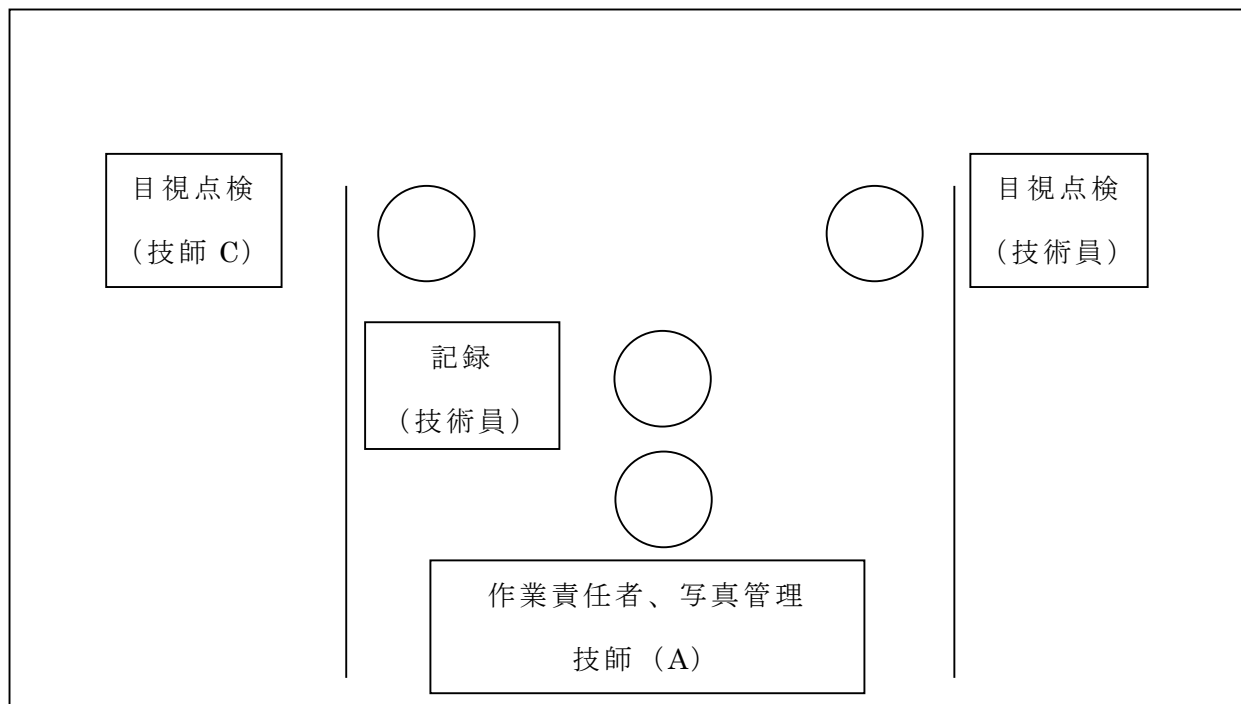
14 その他

- (1) 受託業務の実施にあたっては、法令順守または不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。
- (2) 仕様書に記載のない事項、その他不明な点は、業務担当職員と協議すること。
- (3) 駅部図面は着手後データを監督員から貸与してもらう事。

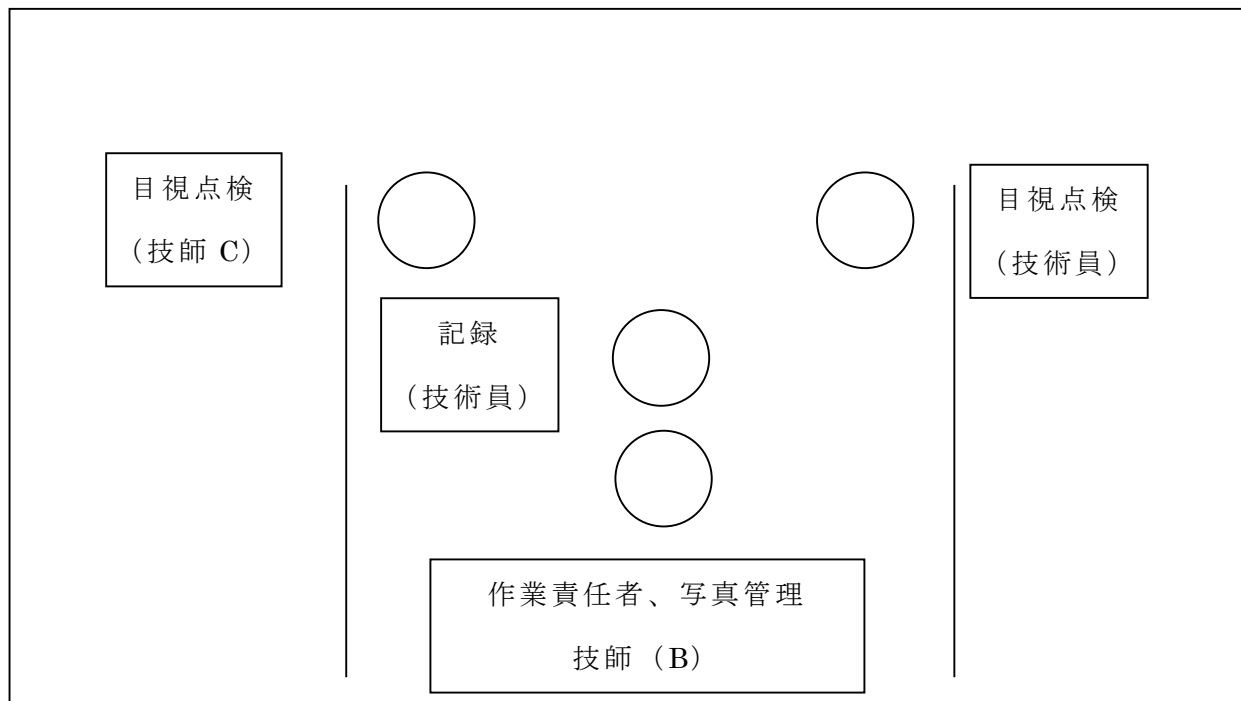
別紙

駅部点検における人員構成（参考）

(1) 東西線・東豊線 一日目



(2) 東西線・東豊線 二日目



1 日目：技師 A が現場に入り、作業の立ち上げや統括を行い、確実な記録や安全監視（照明・機材運搬等の補助）のため技術員を 2 名と厚めに配置し、大部分を消化する。

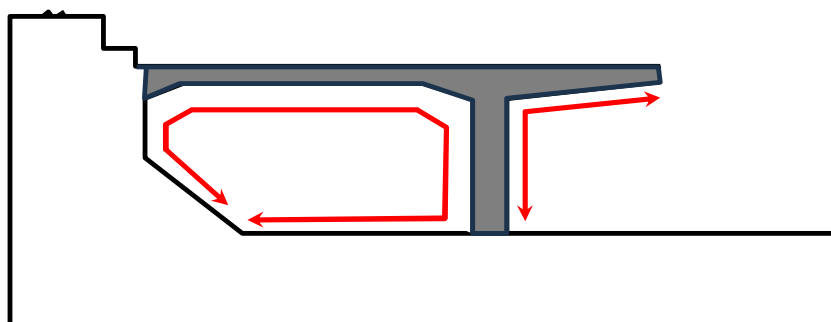
2 日目：技師 B が現場に入り、残りの検査と最終的な確認

<ホム点検箇所>

点検箇所

相対式ホム

東行・西行
南行・北行



島式ホム断面図

東行
南行

西行
北行



令和 8 年度

業務設計書（見積参考）

業務名： 駅部地下土木構造物調査・点検業務（東西線・東豊線）

本設計書は、発注者の施工計画に基づいて作成した設計図書の一部を、見積り算定の参考として提示するもので、
契約上、これを拘束するものではありません。

令和 8 年 6 月 単価適用

交通局 高速電車部 施設課 土木係

設計総括表（金抜き）

業務番号		業務名	駅部地下土木構造物調査・点検業務（東西線・東豊線）	当 初	業務	設計業務	
					項目	地下鉄土木構造物駅部調査・点検	
項目・工種・種別				単位	数量	数量増減	摘要
地下鉄土木構造物駅部調査・点検				式	1		
調査・点検				式	1		
調査・点検（東西線）				式	1		
調査・点検（東豊線）				式	1		
内業				式	1		
直接経費				式	1		
直接経費				式	1		
旅費交通費				式	1		
電子成果品作成費				式	1		
直接原価				式	1		
直接経費及び間接原価（その他原価				式	1		
業務原価				式	1		
一般管理費等				式	1		

設計総括表（金抜き）

[illegible]

設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	駅部地下土木構造物調査・点検業務（東西線・東豊線）	当	初	業務	設計業務
						項目	地下鉄土木構造物駅部調査・点検
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
地下鉄土木構造物駅部調査・点検				式	1		
調査・点検				式	1		
調査・点検（東西線）				式	1		
ホーム下面点検調査【策定歩掛】			【夜間作業】目視	m2	47,200		単-1号
調査・点検（東豊線）				式	1		
ホーム下面点検調査【策定歩掛】			【夜間作業】目視	m2	26,900		単-2号
内業				式	1		
打合せ			中間打合せ 2回	式	1		内-1号
計画準備【策定歩掛】			【昼間作業】 ホーム 下図面整理 策定歩掛	駅	33		単-3号
ホーム下面展開図作成【策定歩掛】			【昼間作業】展開図作成	駅	33		単-4号
報告書作成【策定歩掛】			【昼間作業】 点検結果・変状展開図・変状数量・まとめ	駅	33		単-5号
データ整理・登録				m2	74,100		単-6号

設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	駅部地下土木構造物調査・点検業務（東西線・東豊線）	当	初	業務	設計業務
						項目	直接経費
項目・工種・種別・細別			規格	単位	数量	数量増減	摘要
直接経費				式	1		
直接経費				式	1		
旅費交通費				式	1		
旅費交通費(率計上)				式	1		単-7号
電子成果品作成費				式	1		
電子成果品作成費				式	1		単-8号
直接原価				式	1		
直接経費及び間接原価（その他原価				式	1		
業務原価				式	1		
一般管理費等				式	1		
設計業務価格				式	1		
消費税等相当額				式	1		

設計内訳書（金抜き）

業務番号		業務名	駅部地下土木構造物調査・点検業務（東西線・東豊線）	当	初	業務	業務委託料	
						項目	業務委託料	
項目・工種・種別・細別				規格	単位	数量	数量増減	摘要
業務委託料					式	1		

一式当たり内訳書（金抜き）

第 1号内訳書	打合せ				単価適用年月	2026. 06
					歩掛適用年月	2026. 06
					労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000
名称		規格	単位	数量	数量増減	摘要
打合せ		2回	業務	1		単一 9号
合 計						

一式当たり内訳書（金抜き）

第 2号内訳書	旅費交通費率分（設計業務）			単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	2026. 06 2026. 06 1. 000-00000002000	
名称		規格	単位	数量	数量増減	摘要
旅費交通費率分（設計業務）			式	1		
合 計						

一式当たり内訳書（金抜き）

第 3号内訳書	電子成果品作成費				単価適用年月	2026. 06	
					歩掛適用年月	2026. 06	
					労務調整-超過-規制		1. 000-00000002000
名 称		規 格		単 位	数 量	数量増減	摘 要
電子成果品作成費				式	1		
合 計							

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002500

ホーム下面点検調査【策定歩掛】	【夜間作業】目視			単位	m2	数量	1, 000
名称	規格	単位	数量		摘要		
技師（A）		人	0. 35				
技師（B）		人	0. 34				
技師（C）		人	1. 45				
技術員		人	1. 82				
計							
単価					円／m2		

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002500

ホーム下面点検調査【策定歩掛】	【夜間作業】目視			単位	m2	数量	1, 000
名称	規格	単位	数量	摘要			
技師（A）		人	0. 35				
技師（B）		人	0. 34				
技師（C）		人	1. 45				
技術員		人	1. 82				
計							
単価				円／m2			

単-3号

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

計画準備【策定歩掛】	【昼間作業】 ホーム下図面整理 策定歩掛			単位	駅	数量	10
名称	規格	単位	数量		摘要		
主任技師		人	1. 38				
技師（A）		人	0. 75				
技師（B）		人	3				
技師（C）		人	1. 88				
技術員		人	3. 88				
計							
単価					円／駅		

単-4号

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

ホーム下面展開図作成【策定歩掛】	【昼間作業】展開図作成			単位	駅	数量	10
名称	規格	単位	数量		摘要		
主任技師		人	1. 13				
技師（A）		人	0. 75				
技師（B）		人	4. 75				
技師（C）		人	6. 5				
技術員		人	9				
計							
単価					円／駅		

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

報告書作成【策定歩掛】	【昼間作業】 点検結果・変状展開図・変状数量・ まとめ			単位	駅	数量	10
名称	規格	単位	数量		摘要		
主任技師		人	1. 25				
技師（A）		人	2				
技師（B）		人	4. 63				
技師（C）		人	4. 5				
技術員		人	6. 63				
計							
単価					円／駅		

単一6号

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

データ整理・登録		単位	m2	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
データ整理・登録	定期点検記録様式の作成（ケース1）×0.7〔道路トンネル定期点検業務積算資料（暫定版）〕	m2	1	単一 10号	
計					
単価				円／m2	

単一7号

単価適用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

旅費交通費(率計上)		単位	式	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
旅費交通費率分（設計業務）	滞在を伴わない	式	1	内一 2号	
計					
単価				円／式	

1 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

電子成果品作成費		単位	式	数量	1
名称	規格	単位	数量	摘要	
電子成果品作成費	その他設計業務	式	1	内一	3号
計					
単価				円／式	

2 次単価表（金抜き）

単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			2026. 06 2026. 06 1. 000-00000002000	
	単位	業務	数量	1
	数量		摘要	
	2			
	2			
	2			
			円／業務	

2 次単価表（金抜き）

単価適用年月	2026. 06
歩掛適用年月	2026. 06
労務調整-超過-規制	1. 000-00000002000

データ整理・登録	定期点検記録様式の作成（ケース1）×0.7〔道路トンネル定期点検業務積算資料（暫定版）〕			単位	m2	数量	10, 000
名称	規格	単位	数量		摘要		
技師（B）		人	0. 35				
技師（C）		人	0. 63				
技術員		人	1. 12				
計							
単価					円／m2		